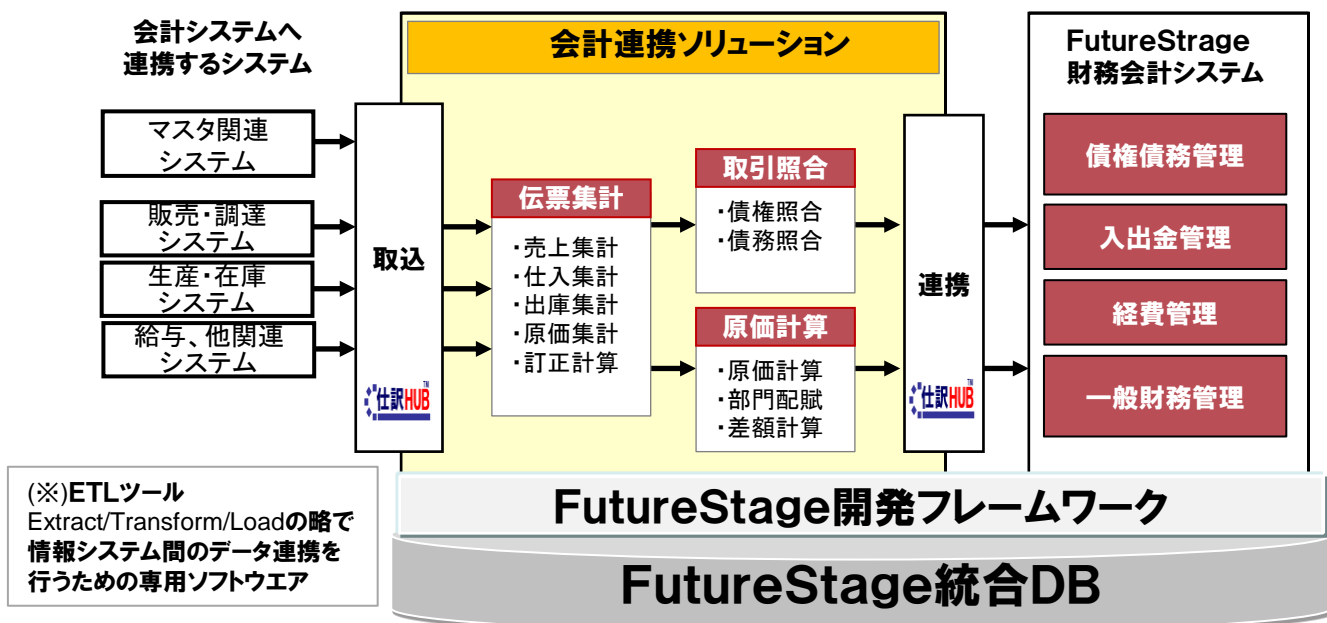


日立 製造・流通業向け基幹業務ソリューション

FutureStage

製造業向け 会計連携ソリューション

生産・購買・販売・給与など、多くの関連システムからの伝票データを自動的に連携・仕訳することで、集計・訂正などの手作業の多い経理業務を自動化するソリューションです。会計専用のETLツール(※)である「仕訳HUB」を用いて、短期間に構築します。



会計連携ソリューション 機能概要

多様なデータ形式の取込を自動化

多様な形式の連携データを自動で取込み、自動的に仕訳のための情報の付加を行います。パラメータにて取込み時の動作設定を行うため、業務変更時にも柔軟に対応できます。

伝票集計を自動化

自動付与された仕訳情報をもとに、取込データを集計し、売上・仕入・出庫などの単位での確認・分析を支援します。尚、取込データ毎にマスタ整合や必須項目有無等のチェックを行います。部品や材料の単価改定による訂正は、訂正計算機能で該当期間を遡り対応します。

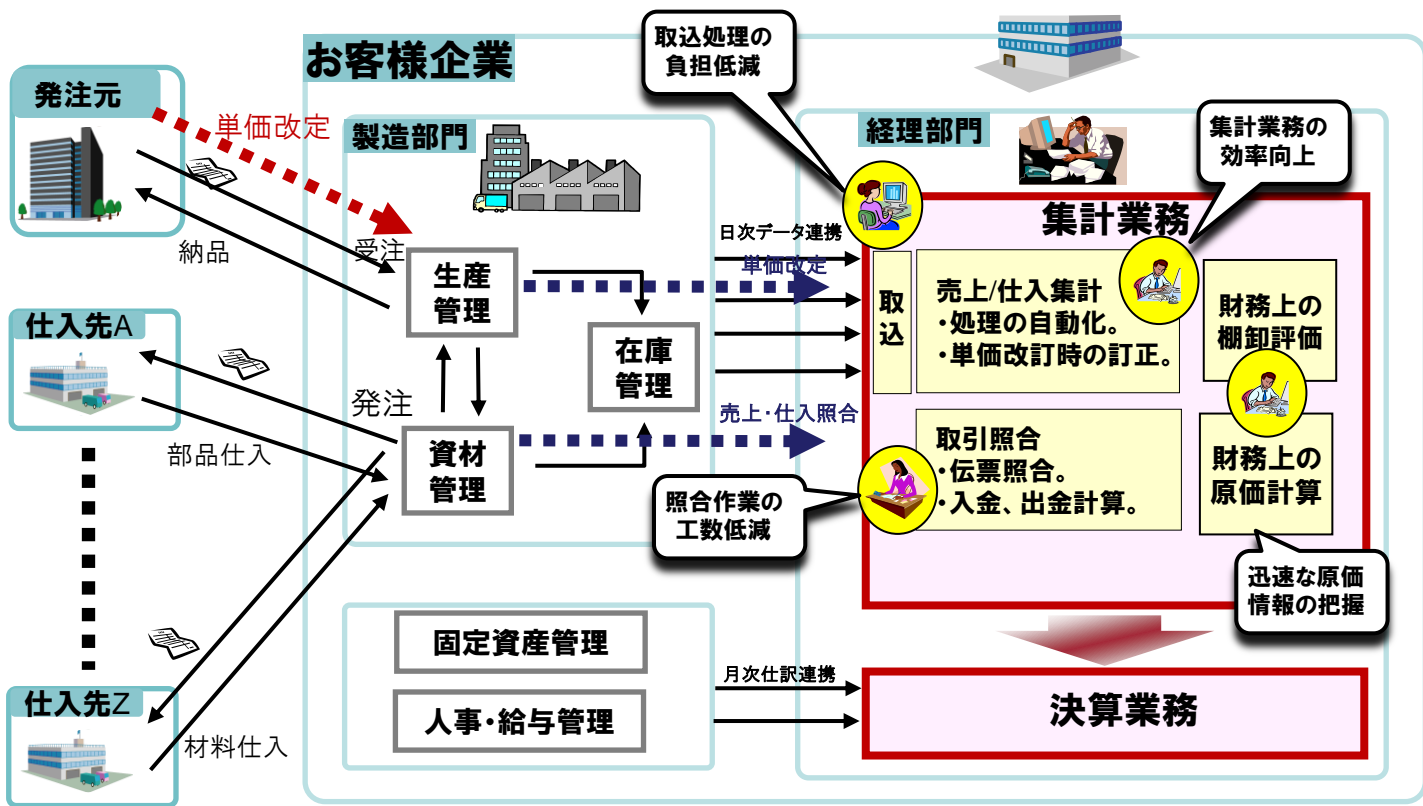
取引照合を支援

個別の伝票と集計結果を照合し、取引情報の正当性や債権債務の確認・相殺作業を支援します。特に、毎月締め処理時に多く発生する確認時の手作業を軽減します。

原価計算を支援

製造部門内のシステムから連携される生産情報から原価を計算、これに、経理部門にて算定する配賦額を加味し、製造原価を計算します。期次では、製品毎・工場毎・部門毎の製造原価を計算します。

会計連携ソリューション 導入例 : 部品製造業への導入



導入による効果

●他システムとの連携による業務効率の向上

複数の外部システムとシステム連携し、売上、仕入等データの取込を自動化できたことで、担当者の業務負担を低減し、データ重複やエラーデータを排除した正確性の向上と業務スピードの向上を実現。

●会計処理の効率化／正確化

集計から照合までの業務を省力化できたことで、照合や訂正の手作業が軽減し、事務作業の効率化と集計の結果の信頼性の向上を実現。

●迅速な業績把握の実現

データ取込から集計照合までの処理がリアルタイム化できたことで、日々の処理状態や集計、照合の結果がリアルタイム把握でき、経理業務の短縮と状況判断、意思決定の迅速化へ貢献。

●原価情報の把握と精度向上

集計の中で日々の発生原価を計算し、リアルタイムに原価状況が確認できたことで、原価情報の把握と経営判断の迅速化へ貢献。

※本カタログ中の会社名、商品名は各社の商標及び登録商標です。※本文中および図中では、TMマーク、®マークは表記しておりません。※製品の仕様は、改良の為、予告なく変更する場合があります。※本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

商品・サービスに関するお問い合わせ・ご相談受付

【製品情報サイト】

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/futurestage/>

【電話による受付】

☎ 0120-421-126 [通話料無料]

受付時間 10:00~17:30 月曜日~金曜日(祝日、弊社休業日を除く)

【メールによる受付】

webmaster@hitachi-solutions.com

※ご相談、ご依頼いただいた内容は、回答等のため、弊社のグループ会社に情報を提供し対応させていただくことがあります。取り扱いには充分注意し、お客様の許可なく他の目的に使用することはありません。

作成日：2014年09月

株式会社 日立ソリューションズ

<http://www.hitachi-solutions.co.jp/>